

令和5年度明日香村歴史的風土創造的活用交付金事業に係る収入・支出実績

資料2

1. 収入の部

(単位：円)

項 目	令和5年度 変更計画額 (A)	令和5年度 実績額 (B)	比 較 (B-A)	備 考
国交付金	160,000,000	160,000,000	0	
県交付金	40,000,000	40,000,000	0	
小 計	200,000,000	200,000,000	0	
その他	32,000,000	21,300,864	△ 10,699,136	分担金 585,200、負担金 1,500,000、一般財源 16,215,664、 その他財源 3,000,000
合 計	232,000,000	221,300,864	△ 10,699,136	

(単位：千円)

区 分	S60年度	H2年度	H7年度	H12年度	H17年度	H22年度	H27年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
国・県交付金	—	—	—	125,000	137,500	187,500	187,500	200,000	200,000	200,000	200,000
基金運用収入	241,338	236,513	141,197	130,600	50,043	36,818	42,968	35,728	31,433	33,475	35,729
合 計	241,338	236,513	141,197	255,600	187,543	224,318	230,468	235,728	231,433	233,475	235,729



2. 支出の部

事業方針	1 歴史的風土を活用した歴史文化学習の場の整備			
事業名	1 歴史文化資源調査事業			
事業の目的	飛鳥時代以降、連綿と培われてきた自然的環境や農村環境、歴史的町並み、祭礼行事等が重層的に積み重ねられてきたことによって成り立っている歴史的風土の価値を認識し、歴史展示等の活用につなげていくことを目的とする。			
実績内容	令和5年度 変更計画額(A)【円】	令和5年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	主な事業の成果等
	4,970,000	4,961,400	△ 8,600	歴史を体感できる歴史学習の場として発掘調査を推進するとともに、発掘調査現場を公開し、その成果を公開することにより、歴史展示等への活用へとつなげている。 【令和5年度の主な発掘調査現場】 ・甘樫丘東麓遺跡 ・岩屋山古墳
	■歴史文化資源の調査・情報発信事業 ・人件費 文化財技師1名分 4,961,400円 ・『明日香村文化財調査研究紀要 第23号』 4,532,400円 - 発行部数 300部 429,000円			  発掘調査の推進と公開（甘樫丘遺跡） 明日香村文化財調査研究紀要 第23号

事業方針	1 歴史的風土を活用した歴史文化学習の場の整備			
事業名	2 歴史文化資源周辺環境整備事業			
事業の目的	村内に点在する歴史文化資源について、ネットワーク道路等の環境整備を行うことにより、来訪者が快適に歴史文化学習ができる場を創出することを目的とする。			
実績内容	令和5年度 変更計画額(A)【円】	令和5年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	主な事業の成果等
	31,410,000	31,051,470	△ 358,530	村内に点在する史跡や景観スポット・観光施設をつなぐための「村道」及び「周遊歩道」の維持管理は、来訪者の快適な周遊空間の創出に重要な役割を果たすと共に住民の生活道路としての利便性・安全性の向上に寄与している。   橋地区（施工前） 橋地区（施工後） 史跡地等における来訪者の安全性・快適性は確実に向上・維持できており「おもてなし空間」及び「安心・安全な生活環境」に重要な役割を果たしている。   川原寺跡 酒船石遺跡
■ ネットワーク道路整備事業 21,654,270円 ・ 橋地区 L=181m 12,232,000円 自由勾配側溝 L=35m As(自然色)舗装工 A=382㎡ ・ 岡地区 L=80m 7,433,800円 石積工 A=5㎡ 横断溝 N=3カ所 As舗装工 A=131㎡ ・ 古道維持管理 1,988,470円 路面維持補修・路肩補修・横断溝清掃 L=10.8km ■ 史跡・名所の維持管理事業 9,397,200円 ・ 史跡川原寺跡 ・ 史跡定林寺跡 ・ 特別史跡キトラ古墳 ・ 特別史跡高松塚古墳 ・ 史跡飛鳥稲淵宮殿跡 ・ 史跡大官大寺跡 ・ 史跡酒船石遺跡 ・ 於美阿志神社 ・ 都塚古墳 ・ 岩屋山古墳 ・ 東山万葉展望台遊歩道 ・ 史跡川原寺跡（南村有地） ・ 亀石 ・ 史跡中尾山古墳 ・ 史跡水落遺跡 ・ 亀形石造物 ・ 川原寺跡公衆便所 ・ マルコ山古墳 ・ 八釣マキト古墳 ・ 奥山公衆便所				

事業方針	1 歴史的風土を活用した歴史文化学習の場の整備		
事業名	3 歴史展示推進事業		
事業の目的	歴史文化資源の調査によって得られた情報を積極的に公開するとともに、視覚的に認識できる展示と周辺遺跡との関連性等が理解できる歴史展示を推進することを目的とする。		
実績内容	令和5年度 変更計画額(A)【円】	令和5年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】
	2,790,000	2,651,332	△ 138,668
実績内容	■歴史文化資源の公開 2,651,332円 ・『日本国誕生の歴史』をテーマに埋蔵文化財展示室の展示公開 1,724,692円 土休日案内ガイドの設置 926,640円 警備委託 109,260円 展示パネル等作成 207,872円 キトラ古墳壁画発見40周年記念パンフレット作成 90,200円 牽牛子塚古墳パンフレット増刷 308,000円 展示用照明器具修繕 82,720円 ・亀形石造物の解説員設置 926,640円 土休日案内ガイドの設置 926,640円		
	 明日香村埋蔵文化財展示室の公開  亀形石造物の公開  牽牛子塚古墳のパンフレット  キトラ古墳の壁画発見40周年記念パンフレット		

事業方針	2 明日香村にふさわしい景観創出に関する事業																									
事業名	4 明日香村にふさわしい景観創出事業																									
事業の目的	良好な集落景観の維持・継承や周辺の環境と調和した公共施設等の修景を実施するとともに、田園景観を構成する農地や山林に対して、樹林地・里山の適切な管理・利活用を図ることで、明日香村にふさわしい景観創出を実現し、より良好な形で後世に伝えることを目的とする。																									
実績内容	令和5年度 変更計画額(A)【円】	令和5年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】		主な事業の成果等																					
	51,250,000	49,411,160	△ 1,838,840		幅広い世代の地域住民が村道、史跡地周辺、寺社仏閣や公共空間等の清掃活動を実施することで、いつでも来訪者が美しい明日香村を体感でき、また、生活環境の美化としての役割を果たしている。  清掃（豊浦大字） 古都保存法及び風致地区条例、景観条例により、住宅及び工作物等への意匠・形態・色彩・材質等の制限に適合させるために係る経費について、一部助成を実施することで、住民負担の軽減と景観保全の役割を果たしている。  住宅の新築  外壁の改修																					
	■建築物等の修景補助事業 歴史的集落景観創出 ・住宅 32件 ・塀 5件 ・石積み 3件 ・生け垣 1件							31,659,000円																		
								(件)																		
	<table><tr><td>項目/年度</td><td>H30</td><td>R1</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr><tr><td>新築 件数</td><td>23</td><td>17</td><td>20</td><td>16</td><td>5</td><td>13</td></tr><tr><td>改修 件数</td><td>22</td><td>27</td><td>24</td><td>21</td><td>14</td><td>19</td></tr></table>		項目/年度	H30				R1	R2	R3	R4	R5	新築 件数	23	17	20	16	5	13	改修 件数	22	27	24	21	14	19
項目/年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5																				
新築 件数	23	17	20	16	5	13																				
改修 件数	22	27	24	21	14	19																				
■環境美化における巡視・啓発事業 ・管理組合による清掃など活動に要する経費補助				13,134,000円																						
■里山景観創出・活用事業 (稲渚棚田) ・圃場環境整備 ・除草等 ・和ハーブ等の調査研究				4,618,160円 2,200,000円 1,611,280円 806,880円																						

事業方針	3 歴史的風土を活用した地域産業振興		
事業名	5 農商工活性化支援事業		
事業の目的	村内の農商工従事者の生産意欲の向上と販売等に向けた啓発活動を促進するため、基盤となる環境整備を実施し、農商工の活性化による雇用機会の維持及び創出を推進することを目的とする。		
実績内容	令和5年度 変更計画額(A)【円】	令和5年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】
	38,850,000	38,453,878	△ 396,122
実績内容	■小規模な農林業基盤の整備 ・阿部山地区（水路工） L= 8m 1,155,000円 ・桧前地区（水路工） L=25m 1,793,000円 ・入谷地区（水路工） L=34m 1,694,000円 ・平田地区（法面工・舗装工） L=13m 1,210,000円 ■生産意欲向上と雇用機会の維持・創出 ・農林商工祭負担金 2,600,000円 ■戦略的農業の推進 29,250,000円 戦略的農業推進事業委託 ・商品力強化（加工品開発及び商品化） 5,520,000円 ・販売力強化（イベントや商談会への出店等） 5,870,000円 ・生産拡大 8,030,000円 （省力化野菜の実証栽培及び新たな品目の試験栽培等） ・新規就農者育成（就農者営農指導支援） 9,830,000円 ■チャレンジショップの推進 751,878円 ・募集チラシ及びポスター、PRリーフレット作成 ・新たな店舗出店に伴う修繕 ・ホームページの運営		主な事業の成果等 狭小な農地が多い村内において、効率的な農業の実現を図るとともに、景観にも配慮した整備を実施することにより、高齢化や担い手不足等の課題解消に寄与している。   平田地区（施工前） 平田地区（施工後） 農産物や加工品の商品化・販売力を強化させることで農業担い手の意欲向上の役割を果たしている。 ・米粉の加工品開発やオリジナル日本酒の商品化 ・あすか宅配便パンフレット作成、増刷及びイベントや商談会への出店（19回） ・省力化野菜の栽培継続と農家への普及つぼみな、ツルムラサキ、タアサイ ・新たな品目の試験栽培と栽培手法の検証大和ルージュ、食用ほおずき、軟白芋茎 ・村内での就農を目的とした人材を雇用し、施設栽培を中心に営農アドバイザーの支援による実践研修や、営農に必要な知識習得のための座学講習を実施
	 青山Farmers Market での出店  大和ルージュ		

事業方針	3 歴史的風土を活用した地域産業振興		
事業名	6 定住促進推進事業		
事業の目的	空き家等活用バンクシステムを活用した定住人口増加の取組や、市街化区域における住宅地創出、企業誘致の促進を図り、魅力的な村づくりによる新たな担い手確保と地域活力の向上を目的とする。		
実績内容	令和5年度 変更計画額(A)【円】	令和5年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】
	12,280,000	9,450,300	△ 2,829,700
	■空き家バンク活用事業 ・仲介補給金 12件 ・リフォーム補助金 3件 ・動産整理費用補助金 2件 ・登録奨励金 3件 ・利子補給金 1件 ・移住パンフレット増刷 ・奥大和移住定住連携協議会負担金等		5,930,300円
	■定住促進モデル事業 ・地権者の市街化促進の醸成を図るため『世話人会』を設立 ・複数の民間事業者への事業参画意向調査 ・土地区画整理事業など事業モデルを作成し、事業化検討		3,520,000円

主な事業の成果等	
空き家バンクの成立件数は増加傾向にあり、定住人口増加に向けた役割を果たしている。	
	
リフォーム前	リフォーム後
	
移住パンフレット	成立件数 110件 (H21～R5)

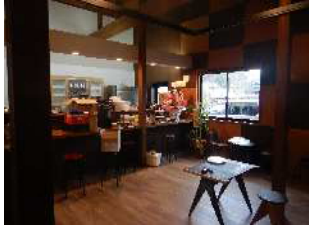
事業方針	4 歴史的風土の保存についての国民啓発			
事業名	7 歴史的風土の担い手育成事業			
事業の目的	歴史・文化を体系的に学習する郷土学習や村の魅力を広く発信できる人材の養成、伝承芸能の保存活動を通じて、村の魅力を広く国民に啓発し、次世代への継承を推進することで村の歴史的価値を守ることを目的とする。			
実績内容	令和5年度 変更計画額(A)【円】	令和5年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	主な事業の成果等
	12,360,000	11,483,562	△ 876,438	小学校から中学校まで、「郷土学習」「あすか学」と称した教育カリキュラムを通じて、明日香村に対する認識を高めることができ、郷土明日香に誇りを持つ子どもが増えている。   明日香わらべ太鼓（明日香幼稚園） 観光ボランティア（聖徳小学校） 村の伝承芸能である「八雲琴」「南無天踊り」「飛鳥蹴鞠」「万葉朗唱」を、次世代へ継承することにより、地域に誇りと愛着をもたらしている。   八雲琴 万葉朗唱

事業方針	4 歴史的風土の保存についての国民啓発			
事業名	8 飛鳥の魅力発信事業			
事業の目的	「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」の世界遺産登録に向け、歴史文化資源を通じて明日香村の魅力を全国に発信するとともに、歴史的風土の保存と活用への理解・協力を求め、後世へ適切に継承していくことを目的とする。			
実績内容	令和5年度 変更計画額(A)【円】	令和5年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	主な事業の成果等 明日香村に所在する歴史文化資源の魅力を村内外に多様な手法を用いて発信し、その価値を適切に伝えるための役割を果たしている。 また劣化する資料のデジタル化を図ることにより、資料の適切な保存が実現できるとともに、将来的な公開に向けた基盤を整備している。
	11,730,000	9,742,617	△ 1,987,383	
■歴史文化資源の魅力発信 7,748,317円 ・牽牛子塚古墳史跡指定100周年記念講演会(1回) ・まほろば講座の開催(3回) ・明日香まると博物館フォーラムの開催(1回) ・かんだい明日香まほろば講座(3回) ・『飛鳥の考古学ハンドブック』の制作 ■歴史的風土の保存と活用への理解・協力 1,994,300円 ・発掘調査写真のデジタル化(酒船石遺跡・坂田寺跡等)				 明日香まると博物館フォーラム  かんだい明日香まほろば講座  牽牛子塚古墳史跡指定 100周年記念講演会  『飛鳥の考古学ハンドブック』

事業方針	5 歴史的風土を活用した観光・交流による魅力向上			
事業名	9 観光基盤整備事業			
事業の目的	宿泊型・滞在型観光を推進するため、快適な周遊環境の創出や体験プログラムの充実を図り、「明日香まると博物館」の実現に向けた受入環境の整備を図ることを目的とする。			
実績内容	令和5年度 変更計画額(A)【円】	令和5年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	主な事業の成果等
	36,810,000	35,968,350	△ 841,650	あすかデマンド乗合交通の実証運行を開始した。幅広い世代や地域の方に利用いただける仕組みを構築している。  あすかデマンド乗合交通 村を代表する歴史文化資源だけではなく、農業・自然・天文等の潜在的な観光資源を活かしたプログラムを造成することにより、多様なターゲットの獲得に寄与するとともに、多くの魅力を発信。  【公式】Instagram おかえり飛鳥

事業方針	5 歴史的風土を活用した観光・交流による魅力向上			
事業名	10 観光活性化事業			
事業の目的	「明日香まると博物館」の実現に向け、観光業を中心に農林商工が連携してイベントを開催し、来訪意欲の向上や観光来訪者と村民の交流促進を図ることを目的とする。			
実績内容	令和5年度 変更計画額(A)【円】	令和5年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	主な事業の成果等
	3,940,000	3,938,000	△ 2,000	【あすかでいちごキャンペーン事業】 「旅する明日香ネット」内において、「あすかでいちご」特設サイトを設置。ストロベリーフェアやいちご狩りパークなどを紹介、関連事業WEBサイトのリンクを張り、広く周知した。  【観光再始動事業】 考古学ツーリズム造成事業を実施。国宝キトラ古墳壁画の特別公開をグループで貸し切り見学ができる他、古代遺跡や人気寺院の参拝、国営公園内の散策、地元産の野菜や果物をふんだんに使用した食事を楽しめるプラン。販売先は、近年販路開拓を試みてきた台湾とした。 

事業方針	6 民間企業・地域団体・外部人材等と連携した地域活性化			
事業名	1 1 観光・農業戦略策定事業			
事業の目的	明日香村の主体性を生かし、自立性を高めていくため、特に観光及び農業分野において、多様な団体と連携して、今後目指すべき将来像を明確化することを目的とする。			
実績内容	令和5年度 変更計画額(A)【円】	令和5年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	主な事業の成果等 観光実態のアンケート調査を実施し、来訪者の属性調査、満足度測定による地域課題の洗い出し、地域資源の掘り起こしなど各事業主体が必要とする観光データを整理した。
	1,450,000	1,450,000	0	
■観光実態調査の実施 ・調査対象：飛鳥駅前 ・調査対象数：1,042件 ・調査方法：来訪者へアンケートの実施				1,450,000円
居住地 				来訪目的
滞在時間及び移動手段 				

事業方針	6 民間企業・地域団体・外部人材等と連携した地域活性化		
事業名	12 新たな滞在型観光地盤整備事業		
事業の目的	観光産業及び地域経済の活性化のため、多様な団体と連携して、滞在型観光を推進し、村内滞在時間の延長及び観光消費の拡大を図ることを目的とする。		
実績内容	令和5年度 変更計画額(A)【円】	令和5年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】
	13,500,000	13,093,000	△ 407,000
■古民家等再生基盤整備 空き家等のリノベーションに対する支援 ・開発等手続き支援 1件 ・改修支援 7件 飲食 4件 宿泊 2件 製造 1件			13,093,000円 主な事業の成果等 村内の空き家等を活用し、商業利用することを促進することで、観光来訪者等による村内での消費につながり、村の経済活性化に寄与した。 <飛鳥大字>   SEED PLANNING合同会社（改修前） SEED PLANNING合同会社（改修後） <御園大字>   株式会社一二三（改修前） 株式会社一二三（改修後）

事業方針	6 民間企業・地域団体・外部人材等と連携した地域活性化			
事業名	13 多様な団体との連携事業			
事業の目的	明日香村の歴史的風土の保存と活用を継続的に行うため、多様な団体等の活動に対する支援を実施し、魅力ある地域づくりを推進していくことを目的とする。			
実績内容	令和5年度 変更計画額(A)【円】	令和5年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	主な事業の成果等
	10,660,000	9,645,795	△ 1,014,205	ボランティア活動や民間活力の推進、民間とのタイアップなどにより様々なノウハウや考えを持った多様な人材が明日香村を支えるパートナーとして地域課題の克服や地域活性化に向けた取り組みを行っていただける環境づくりを展開。   オーナー制度のパンフレット 彼岸花まつりの入賞作品    飛鳥地域インバウンドマーケティング事業(モニターツアー)
	■多様な団体による歴史的風土の保存と活用 ・農業景観の保全推進 オーナー制度の実施支援 彼岸花まつりの開催支援 景観ボランティアの活動支援(細川地区) ・大学連携・協働事業 学生ボランティアの活動支援 ・景観づくり協議会支援事業(川原大字) ・民間活力推進事業 クラウドファンディングの活用支援 3件 ・飛鳥地域インバウンドマーケティング事業 Facebook『関西奈良・飛鳥走走』の運営 モニターツアーの造成・実施		9,645,795円 5,519,800円 40,360円 365,500円 720,135円 3,000,000円	

(単位:円)

項 目	令和5年度 変更計画額(A)	令和5年度 実績額(B)	比 較 (B-A)	備 考
合 計	232,000,000	221,300,864	△ 10,699,136	